

町民みんなの集う家“新庁舎”完成

施設の概要

所在地 明和町新里250番地 1
敷地面積 17,203.77㎡
構造 鉄筋コンクリート造 3階建
庁舎延床面積 4,855.92㎡
附属建物延床面積 544.73㎡
庁舎本体工事
着工 平成15年 7月23日
竣工 平成17年 1月31日
外構工事
着工 平成16年 7月28日
竣工 平成17年 3月23日

事業費概要 総事業費 約26億円
庁舎本体工事（建築・電気・機械） 1,834,350,000円
外構工事 411,600,000円
その他（設計監理・土地取得・造成工事・太陽光発電、備品、モニュメント） 約354,032,050円

財源内訳

公共施設建設基金 約1,791,656,300円
めいわ愛町債含む起債 800,000,000円
ソーラーシステム補助金 8,325,750円

新庁舎開庁を祝い テープカット

新庁舎開庁式が3月31日、正面玄関前で開かれ、斎藤町長、松本

「平和の像」除幕式が3月31日、正面玄関前で行われました。
式では、斎藤町長、松本町議会議長、折原区長会長、小・中学校児童生徒会長、最高齢者の7人が除幕を行い完成を祝いました。モニュメントは、生命の輝きと未来への希望を子どもたちに託し、子どもから大人まで親しみながら平和を願うことを目的に建てられたものです。

「平和の像」 モニュメント完成

町議会議長、庁舎建設委員会副会長5人がテープカットを行い新庁舎の完成を祝いました。新庁舎は、太陽光や風力・雨水を利用し、環境に配慮するとともに耐震性に優れ、災害時には防災拠点となる安全な庁舎の他、全館バリアフリー構造を採用。さらに高度情報処理、発信能力をあわせ持つ、より効率的な行政運営を実現する21世紀にふさわしい建物です。斎藤町長は式辞で「『町民みんなの集う家』新庁舎が町民の皆様に愛され多くに利用されることを願っています」とあいさつしました。



風力発電を備えた広告塔



⑨建設委員会委員が視察 17.3.25



⑧新庁舎完成検査 17.2.14



⑦議会議員が工事現場視察 16.12.21



⑫新庁舎で執務開始 17.4.1



⑪大勢のお客さんが訪れた一般公開 17.3.28



⑩新庁舎へ引っ越し作業 17.3.26